

沿革

長野県立こころの医療センター駒ケ根は、昭和31年9月、県立の精神科単科病院として「長野県立駒ケ根病院」の名称で開設した。当時、県下の精神科の専門病院は、8病院であり、県内全地域から患者を受け入れる役割を担っていた。

昭和46年、従来の木造建物から鉄筋コンクリート造りに改築された。医療面においては、進んだ研究と 実践により新しい医療に即応し、患者の立場を尊重するとともに、社会復帰に力を注ぐ治療活動、全病棟 の開放化などを行ってきたが、治療環境を整えるため令和5年9月より全病棟閉鎖となった。

平成19年3月、県立駒ヶ根病院改築マスタープラン作成委員会の「県立駒ヶ根病院改築に関する提言」において、改築後の新病院で担うべき機能として、救急・急性期医療の実施、アルコール・薬物依存症の専門医療体制の整備、地域ネットワーク部門の新設、児童・思春期病床の整備、精神保健指定医の養成などの提言を受けた。

これに基づき、同年12月に病院改築に向け事業着手し、平成21年3月に着工した。平成23年1月に本館棟が竣工、新病院における診療がスタートした。これに併せて、病院の名称を県民からの公募により「長野県立こころの医療センター駒ヶ根」に改めた。

第2期建設工事として、平成23年12月にデイケア棟、平成24年2月に体育館がそれぞれオープンし、同年3月には外構を含め全ての改築事業が完了した。

新病院においては、上記提言を受ける形で、救急・急性期医療の強化、アルコール・薬物依存などの専門的医療の充実、児童精神科病棟の新設、医療観察法病床の拡充を行った。平成23年2月から精神科スーパー救急を開始、平成24年11月からは修正型電気けいれん療法 (m-ECT) を開始した。また、平成26年6月には、治療抵抗性統合失調症治療薬クロザピンの使用承認を受け、治療の充実を進めている。

平成23年2月に新病院のIT化の核となる電子カルテ等の院内情報システムを一部稼働、同年12月に本格稼働した。平成30年10月に電子カルテシステムを更新し、診療データの収集・活用、大規模災害時等に備えた遠隔地でのバックアップ機能を整備した。

平成27年12月に病院機能評価3rdG:Ver.1.1の認定を取得し、継続的な医療の質改善に取り組んでいる。 (令和3年11月認定更新)

平成29年4月に精神医学・医療に関わる者の資質向上を図り、臨床で生かせる研究を発信することを目的に、精神科研修・研究センターを開設した。さらに、信州大学との連携大学院教育を開始するなど、人材育成・教育にも力を注いでいる。

同年9月に厚生労働省へ長野県唯一となるDPAT(災害派遣精神医療チーム)先遣隊の登録を行った。

令和元年11月に児童・思春期精神科の充実を図るため、診療部に「子どものこころ診療センター」を開設した。

令和2年1月に長野県からアルコール依存症、同年7月に薬物依存症及びギャンブル等依存症専門医療機関・治療拠点機関の指定を受けた。令和4年3月には、依存症医療センターを開設し、専門医療の提供及び相談機能、研修、情報発信などを推進するとともに、インターネット・ゲーム依存症治療を開始した。

令和4年7月にrTMS (反復経頭蓋磁気刺激療法) の導入と治療を開始したほか、同年8月に訪問看護ステーション 「こまほす」 を開設し、上伊那地域を中心に訪問看護を行っている。

令和5年12月に療養環境の改善、感染対策、病床利用率向上のため、B1病棟(救急・急性期病棟)の全室個室化を実施した。

〔年次推移〕

昭和31年7月16日昭和31年9月15日昭和35年3月31日昭和36年3月31日昭和40年12月10日昭和46年2月	20 床増設(250 床)
昭和 46 年 4 月	IBA3病棟(女子病棟)開放
昭和46年4月15日	付属高等看護学院開設(学生定員 105 名)
昭和 46年 6 月	旧B1(北) 病棟(合併症病棟) 開放 全病棟開放となる
昭和47年3月31日	管理診療棟、サービス棟、旧B•C 病棟(160 床)完成
昭和47年6月2日	病院開設許可事項の変更 許可(310 床)
昭和49年2月1日	作業療法承認実施
昭和54年4月1日	IBB2病棟(47 床)開設、神経内科施行
昭和55年4月1日	付属高等看護学院を付属看護専門学校に校名改称
昭和61年11月21日	外来診療棟完成
平成3年4月1日	老人性痴呆疾患センター開設 訪問看護開始
平成 5 年 4 月 1 日	付属看護専門学校を駒ヶ根看護専門学校に改称し、医務課へ移管
	旧A3病棟(48 床)アルコール依存症患者受入開始
平成 6 年 10 月 1 日	デイケア承認実施
平成 9 年 4 月 1 日	精神科救急病院の指定の高急入院指定病院の指定
平成 11 年 4 月 1 日	病院群による臨床研修指定病院の指定
平成 14年 6 月 1 日	児童・思春期専門外来開始
平成 15 年 10 月 1 日	新医師臨床研修制度による臨床研修病院(協力型)の指定
平成 17年 4 月 1 日	病院開設許可事項の変更許可(239 床)
平成17年7月5日	医療観察法による指定通院医療機関の指定
平成 17年 8 月 1 日	老人性痴呆疾患センターを老人性認知症センターに改称
	旧B1病棟精神科急性期治療病棟入院料の届出
平成 17年 10月 22日	第1回病院祭を開催
	(社) 日本精神神経学会精神科専門医制度による研修施設に認定
	運用病床 235 床に変更
平成19年5月7日	旧B1病棟(精神科急性期治療病棟)閉鎖病棟化
平成19年6月1日	地域連携室を設置
平成 20 年 4 月 1 日	通院対象者通院医学管理料、医療観察精神科作業療法、
T-1	医療観察精神科デイケア「小規模なもの」の届出
平成20年6月27日	運用病床 181 床に変更
平成 20 年 9 月 16 日	精神科救急情報センターの設置
平成 21 年 10 月 22 日	県立駒ヶ根病院改築マスタープランに基づき、病院開設許可事項の変
亚代 01 年 10 日 00 日	更許可される(改築後の運用病床 129 床)
平成 21 年 10 月 26 日	駒ケ根病院改築工事起工式
平成 22 年 3 月 15 日	医療観察法による指定入院医療機関の指定
	医療観察法の入院対象者入院医療管理料の届出

```
平成22年4月1日 地方独立行政法人長野県立病院機構へ移行
平成23年1月15日 本館棟竣工式及び内覧会
平成23年1月25日 病院名称を「長野県立こころの医療センター駒ヶ根」に改称
            新病院における診療スタート。運用病床は変更許可どおり 129 床
平成23年2月1日 精神科救急病院(常時対応型施設)の指定 精神科救急入院料1の届出
平成23年12月1日 電子カルテ・オーダリングシステム稼働
平成 23 年 12 月 12 日 新デイケア棟オープン
平成 24 年 2 月 1 日 体育館オープン
平成 24 年 4 月 1 日 児童・思春期精神科入院医療管理料の届出
            精神科救急搬送地域連携紹介加算の届出
            精神病棟入院時医学管理加算の届出
平成24年5月19日 第2期工事竣工式及び改築記念講演会
平成24年11月1日 精神科急性期治療病棟入院料1の届出
平成 26 年 8 月 1 日 抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導
            管理料に限る) の届出
平成 26 年 12 月 3 日 長野県看護大学と看護連携型ユニフィケーション事業基本協定を締結
平成27年4月1日 地域連携室と医療福祉科が統合、新・地域連携室発足
            院外処方せん発行開始
平成 27 年 12 月 4 日 「病院機能評価 3 rdG:Ver.1.1 主機能:精神科病院」認定取得
平成28年4月1日(公財)日本老年精神医学会専門医制度認定施設に認定
平成28年9月1日 児童多職種外来の開始
平成 28 年 9 月 23 日 駒ヶ根市と災害時における要配慮者受け入れに関する協定を締結
平成28年10月4日 認知症多職種外来の開始
平成 28 年 10 月 25 日 信州大学と連携大学院教育に関する協定を締結
平成 28 年 11 月 3 日 病院開設 60 周年記念式典
平成 29 年 4 月 1 日 精神科研修・研究センター開設 信州大学との連携大学院教育の開始
平成 29 年 9 月 15 日 DPAT (災害派遣精神医療チーム) 先遣隊の登録
平成30年10月1日 電子カルテシステムをリプレイスし本稼働
平成30年11月9日第16回公共建築賞「公共建築賞・特別賞」受賞
令和元年11月1日子どものこころ診療センター開設
令和 2 年 1 月 1 日 アルコール依存症専門医療機関・治療拠点機関に指定
令和 2 年 4 月 1 日 認知症疾患医療センター(地域型) 開設
令和 2 年 7 月 1 日 薬物依存症及びギャンブル等依存症専門医療機関・治療拠点機関に指定
令和 3 年 11 月 5 日 「病院機能評価 3 rdG:Ver.2.0」更新
令和 4 年 1 月 7 日 m-ECT センター開設
令和 4 年 3 月 1 日 依存症医療センター開設、インターネット・ゲーム依存症治療開始
令和 4 年 7 月 4 日 rTMS(反復経頭蓋磁気刺激療法)開始
令和 4 年 8 月 1 日 訪問看護ステーション「こまほす」開設
令和 5 年 9 月 1 日 A2病棟(急性期治療病棟)閉鎖 全病棟閉鎖となる
令和 5 年 12 月 1 日 B1 病棟(救急・急性期病棟)全室個室化
令和 6 年 1 月 5 日 令和 6 年能登半島地震の災害対応として DPAT を派遣
```

病院の概要

(1)土地(敷地面積)

53,859.55 m² (単位: m²)

名称	面積		
病院	39,555.57		
職員駐車場	11,001.75		
小計	50,557.32		
職員宿舎	1,416.82		
旧職員宿舎	1,885.41		
小計	3,302.23		
計	53,859.55		

(2)建物

10,526.70 m²

(単位: m³)

名称	面積	取得年月日	備考
本館棟	8,900.71	平成23.1.5	鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造2階建 一部 3階建
	26.43	令和3.12.6	増改築
デイケア棟	499.38	平成23.12.1	鉄筋コンクリート造 平屋建
体育館	480.24	平成24.2.1	鉄骨造、平屋建
その他の	264.21	平成23.3.22	公用車車庫、廃棄物庫、 外部倉庫 他
病院施設	40.50	令和3.12.6	霊安室、倉庫棟
感染対応施設	49.55	令和3.3.15	診察室、資材倉庫
職員宿舎	265.68	平成元.3.16	鉄筋コンクリート 2 階建
計	10,526.70		(令和6年3月31日現在)

(3) 診療科目 精神科

感染対策向上加算3

- (4) 病床数 129床
- (5)施設基準の届出内容(令和6年3月31日現在)

基本診療等	患者サポート体制充実加算	療養生活環境整備指導加算				
精神病棟入院基本料(15対1)	精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	療養生活継続支援加算				
救急医療管理加算	後発医薬品使用体制加算 1	認知療法・認知行動療法 1				
診療録管理体制加算2	データ提出加算	依存症集団療法 1・2・3				
看護配置加算	精神科急性期医師配置加算1及び2の口	精神科作業療法				
看護補助加算 1・	精神科救急急性期医療入院料 1	精神科ショート・ケア(大規模なもの)				
看護補助体制充実加算	精神科救急医療体制加算2	精神科デイ・ケア(大規模なもの)				
療養環境加算	看護職員夜間配置加算	抗精神病特定薬剤治療指導管理料				
精神科応急入院施設管理加算	精神科急性期治療病棟入院料 1	(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る)				
精神病棟入院時医学管理加算	児童・思春期精神科入院医療管理料	医療保護入院等診療料				
精神科身体合併症管理加算	特掲診療料	入院時食事療養費				
依存症入院医療管理加算	こころの連携指導料(Ⅱ)	入院時食事療養(Ⅰ)				
摂食障害入院医療管理加算	薬剤管理指導料	医療観察法に係るもの				
栄養サポートチーム加算	精神科退院時共同指導料1及び2	入院対象者入院医学管理料				
医療安全対策加算2・	CT 撮影及び MRI 撮影	通院対象者通院医学管理料				
医療安全対策地域連携加算2	経頭蓋磁気刺激療法					

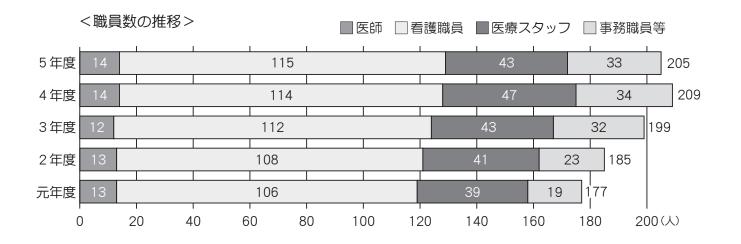
児童思春期精神科専門管理加算

職員数の概要

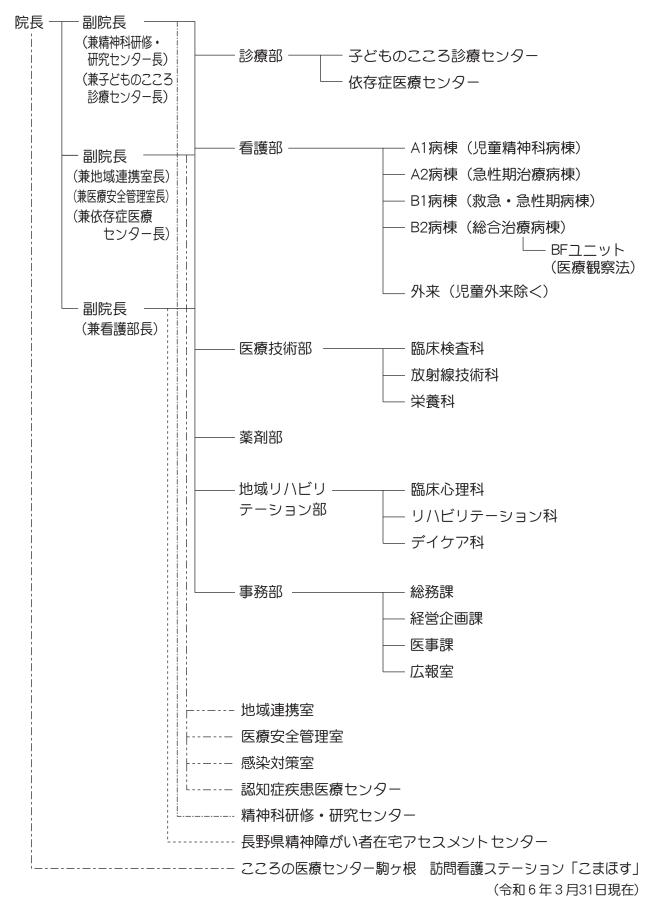
(単位:人)

	区分	職員	診療	看護	医 療 技	薬剤	テーショ	事務	地 域 連	ョン「こまほ
職	,種	数	部	部	術 部	部	ンビョ	部	携 室	「こまほす」
	総 数	205	14	106	8	4	26	27	15	5
	医 師	14	14	0	0	0	0	0	0	0
看	護職員	115	0	104	0	0	4	0	3	4
	看 護 師	109	0	99	0	0	3	0	3	4
	准 看 護 師	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	看護補助者	5	0	4	0	0	1	0	0	0
医	療スタッフ	43	0	0	8	4	22	0	9	0
	薬 剤 師	4	0	0	0	4	0	0	0	0
	放射線技師	2	0	0	2	0	0	0	0	0
	臨床検査技師	3	0	0	3	0	0	0	0	0
	作業療法士	8	0	0	0	0	8	0	0	0
	公認心理師	9	0	0	0	0	9	0	0	0
	精神保健福祉士	10	0	0	0	0	1	0	9	0
	管理栄養士	3	0	0	3	0	0	0	0	0
	医療技術補助者	4	0	0	0	0	4	0	0	0
事	務職員・クラーク	33	0	2	0	0	0	27	3	1

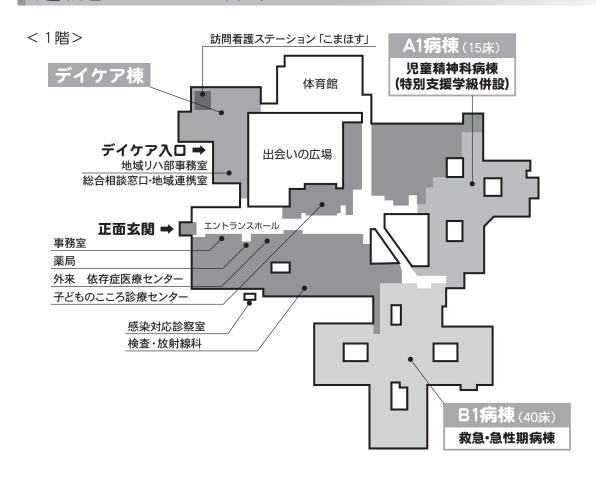
(*令和6年3月31日現在産休・育休を含む。 非常勤を含む。)

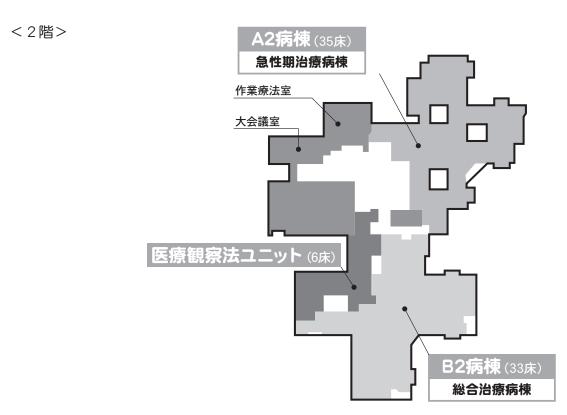


組織図

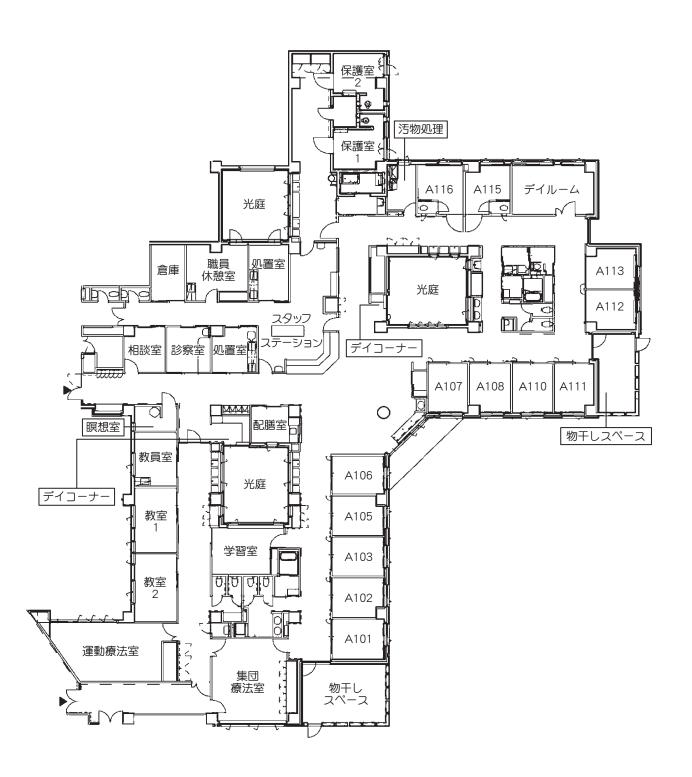


建物配置図 • 各棟平面図

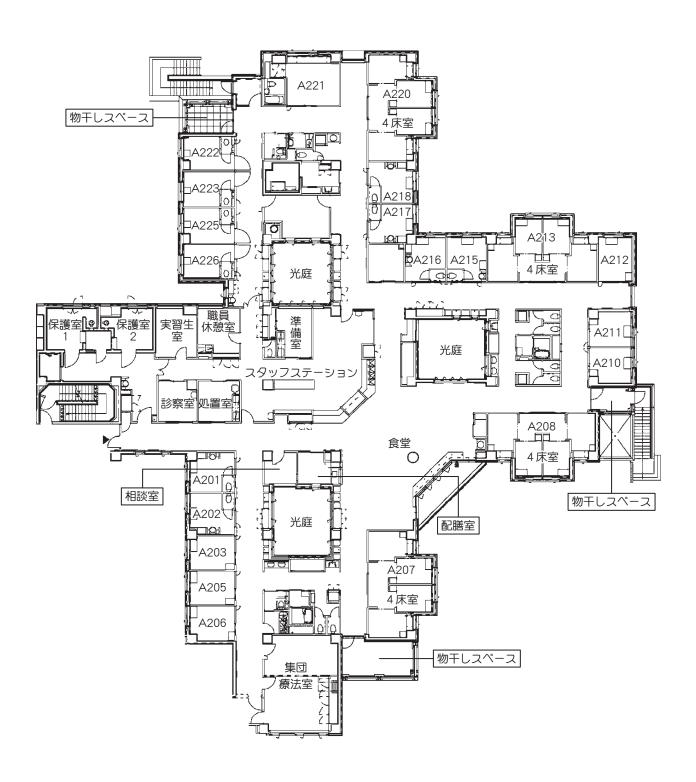




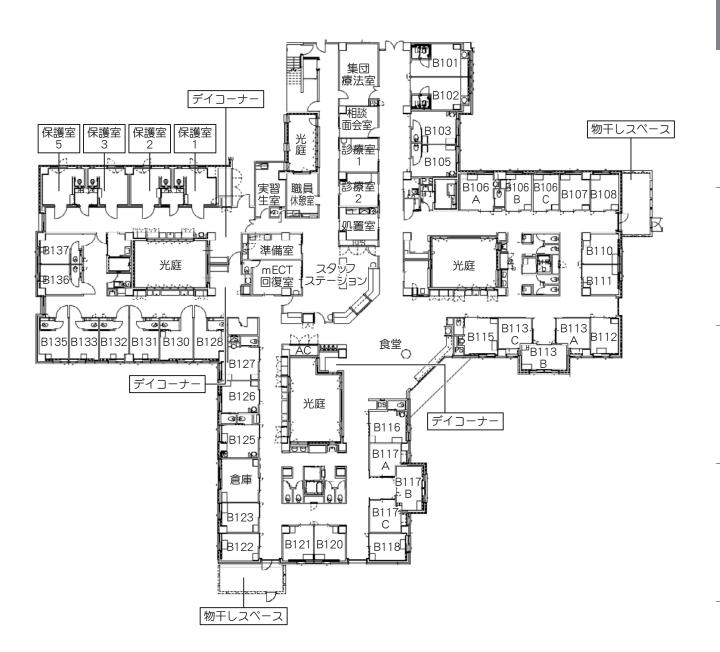
●A1病棟(児童精神科病棟)



● A2 病棟(急性期治療病棟)



● B1 病棟(救急・急性期病棟)



● B2 病棟 (総合治療病棟)

